

毎月第2・4火曜日発行



湊小

学校名 石巻市立湊小学校
所在地 石巻市吉野町1の3の21
電話 0225(22)0843
校長 佐々木文二
児童数 203人

郷土の大先輩に学べ!

脚光浴びとても誇り

私に湊小の卒業生に「フランク安田」と「高橋英吉」という人がいます。新聞やテレビなどで取り上げられ、とても誇りに思っています。でもそんなことをした人なのかは、詳しく知りませんでした。

知り隊



フランク安田 (1958年)

米国のアラスカで活躍

フランク安田は、本愛知県に生まれました。父は、石巻市湊で鉄道の通商主任を勤めた安田家の3人兄弟の次男で、1948年に生誕しました。1968年に米国のアラスカ州に渡り、インディペンデンスビルで建設現場で働き始めました。その後、建設会社を立ち上げ、成功を収めました。

高橋 英吉



高橋 英吉 (1924年)

彫刻の秀作次々発表

高橋英吉は、1949年に上京し、家の都合により美術学校に通った後、将来有望な彫刻家として活躍しています。石巻市に帰郷し、地元の彫刻家と交流を深め、彫刻の三傑と呼ばれるほどの傑作を発表しています。その中でも、『鳥で戦死してしまふ鳥』が代表的な作品です。

うきうきキャンパス

小さなりゅう
3年・村岡路真

りっぱなりゅうになってね
2年・阿部琢磨

カラフルなたてもの
4年・武田真由子

雷神
5年・日野美来

身近なものを見つめて
6年・木村涼人

教え隊 鼓笛隊ユニホーム

今年夏の川開き(北上川を改修した川村孫兵衛の功績をたたえる祭り)パレードから鼓笛隊のユニホームが新しくなります。調べてみると、現在のものは1990年から着用していることが分かりました。20年間着たユニホームに感謝し、新たな伝統を築けるような立派な鼓笛隊にしたいです。

校舎も2007年度に改修工事が終わって、新しい校舎で勉強しています。廊下が広くて歩きやすいです。プレハブの時は、隣の教室の音が聞こえましたが、今は静かに勉強できてうれしいです。

文・伊藤勇真、高橋真弥(6年)



新聞されたユニホーム

川開き祭りから使用

編集後記

「うきうき小学生」の新聞読んでみたいですね。この新聞を通して、本紙の良さや、学校生活の面白さ、地域の様子などを伝えたいです。また、読者の声や、質問にも答えたいと思います。ぜひ、ご意見や感想をお聞かせください。

山の上の自然や「マンガ館」になった新聞がどの様に読めるのか楽しみです。本紙の発行には、ご協力をお願いします。

△編集委員 井上由樹、熊手木由希、高橋真弥、小野寺悠、奥田幸純、後藤陽貴、堀沢樹、中川晃平、伊藤勇真、高橋真弥、木村涼人

△指導教諭 佐々木和憲、小野寺悠

もってPTA行事を

湊小では毎年、学年PTA行事があります。内容は学年によってさまざまですが、パレードや運動会、文化祭など、盛りだくさんの行事が企画されています。今年も、素晴らしい行事が企画されています。ぜひ、ご参加ください。

文・小野寺悠 (6年)

エコ活動ルール厳守

エコキャップ回収箱が、エコ活動の大切な役割を果たしています。回収したプラスチック容器は、再生プラスチックとして再利用され、さまざまな製品に生まれ変わります。ぜひ、回収箱のご活用をお願いします。

文・小野寺悠 (6年)